

報告1

中運交企第163号
令和7年3月27日

各務原市地域公共交通会議
委員長 今道 雄介 殿

中部運輸局長
(公印省略)

令和5・6年度地域公共交通確保維持改善事業の二次評価について(通知)

日頃より国土交通行政にご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、先般報告された標記事業にかかる一次評価について、これを基に二次評価を行ったため、別紙のとおり通知します。

なお、二次評価結果は協議会等において共有するとともに、次年度以降の計画等に反映いただくようお願いします。

【問合せ先】
中部運輸局交通政策部 交通企画課
TEL:052-952-8006

(別紙) 中部運輸局二次評価結果 令和7年3月27日付け中運交企第163号通知

自治体・協議会名	各務原市地域公共交通会議
評価対象事業	地域内フィーダー系統

二次評価結果

評価できる取組

- ・コミュニティバス「ふれあいバス」の運行において、1時間に1本のパターンダイヤを導入し、利用者数が増加傾向にあることを評価します。
- ・地域住民の買い物や通院等の利便性向上のため、デマンド交通「チョイソコかかみがはら」の運行エリアを追加し、会員数・利用者数の増加に繋がっていることを確認しました。
- ・鉄道・路線バス・ふれあいバス4路線の乗継拠点となっている各務原市役所前駅停留所の拡張工事を実施されたことを確認しました。

期待する取組

- ・交通以外の分野(教育・医療・介護など)も含めた地域の多様な関係者と協議しながら、地域に合った適材適所の交通サービスの実現に向けて、より効果的な利用促進事業を実施されることを期待します。
- ・公共交通の利用者は増加傾向にありますが、この傾向が継続されるよう、近隣自治体、運行事業者、地域と連携して、利便性向上に繋がる取組を推進されることを期待します。